

筑紫野市総合体育館（仮称）等の整備に向けたサウンディング型市場調査

参加申込受付は9月18日（金）まで

筑紫野市は「筑紫野市総合体育館（仮称）等の整備に向けたサウンディング型市場調査」の実施要領を公表した。

同市は、スポーツ施設整備における個別計画として令和7年3月に策定された「筑紫野市スポーツ施設整備基本構想」のなかで、多くの市民が、スポーツに親しみ、集えるよう、また、季節や天候に左右されず気軽に利用できるなど、「使いやすいスポーツ施設日本一」を目指し、総合体育館を優先的に整備することを検討している。

今回のサウンディング型市場調査では、民間事業者等との対話を通じ、設計・施工・維持管理運営業務の公募条件について、また、総合体育館等の魅力向上につながるような施設整備への工夫や、施設維持管理・運営スキーム（PFIを含む）について、自由かつ実現可能なアイデアを広く募ることを目的に実施される。

参加希望の事業者は、令和8年9月18日（金）までにメールにて事前申込が必要。調査提案書の提出の後（提出期間：同年10月19日（月）～同年12月11日（金））、筑紫野市役所にて対面もしくはオンラインでヒアリングが実施される。期間は同年11月9日（月）～同年12月16日（水）で1業者あたり約1時間程度を予定されている。

「筑紫野市総合体育館（仮称）等の整備に向けたサウンディング型市場調査」実施要領

1. 参加申込書

2. サウンディング調査にかかる提案書